

## 町田市名誉市民に伊賀健一氏 問秘書課 ☎724・2100

9月30日に町田市在住で東京工業大学の名誉教授・元学長の伊賀健一氏に町田市名誉市民の称号を贈りました。

名誉市民とは、町田市民または市に縁故が深く、その功績が顕著で市民の尊敬に値する方に贈られる称号です。

伊賀氏は、1940年広島県呉市に生まれ、1968年から町田市に居住されています。「半導体レーザー」の発光方法の考え方として、これまで半導体チップに対して水平面からレーザーを発光させていたものを、垂直面から発光させる新たな考え方を創案されました。伊賀氏の創案された「面発光レーザー」を基に、多くの機関で研究が進められ、現在では光ファイバーやパソコン用のマウス、スマートフォンの顔認証機能などの光源として実用化され、世界に大きな影響を与えました。

また、プライベートでも町田フィルハーモニー交響楽団発足、室内楽アンサンブルの町田フィル・バロック合奏団を立ち上げ、町田市表彰式を始めさまざまな式典などで演奏に携わり、コントラバス奏者としても活躍されています。

伊賀氏は、挨拶で「2013年のフランクリン賞/パウワー賞の受賞時に市民栄誉彰をいただき、そして今回、IEEE/エジソンメダルを受賞し、名誉市民の称号をいただき、身に余る光栄です。科学技術や理科に興味を持つ子が増えるように、名誉市民となったことを励みにまた努力をしたい」と喜びの気持ちを抱かれました。

伊賀氏の名誉市民の顕彰は、版画家の畦地梅太郎氏、文筆家の白洲正子氏、造形美術家の三橋國民氏、指揮者の荒谷俊治氏に次いで、5人目となります。



### 【伊賀氏の主な受賞歴】

2000年	東京都科学技術功労者表彰
2007年	町田市功労者表彰(文化芸術功労)
2013年	フランクリン賞/パウワー賞
2013年	町田市市民栄誉彰
2018年	日本国天皇瑞宝重光章
2021年	IEEE/エジソンメダル

## 10月28日 玉川学園前駅デッキの利用開始

問道路整備課 ☎724・1125

10月28日午前11時から、玉川学園コミュニティセンターと玉川学園前駅をつなぐデッキの利用、及び玉川学園前駅北口の駅前道路からデッキフロアを昇降するエレベーターの利用を開始します。デッキの開通に伴い、北口の駅前道路に挟まれていた地域の交通ネットワークが整備され、車いすやベビーカーを利用する方々など、誰もが安心して玉川学園前駅に移動できるバリアフリー環境が整います。



なお、階段部分、駅前花壇など一部の工事は12月に完了する予定です。

### 【概要】

- デッキ  
全長：59.4m  
幅員：3.0m～3.5m
- エレベーター  
定員：20人  
稼働時間：小田急線玉川学園前駅の始発から終電に合わせて稼働



完成予定図

## 11月から 粗大ごみの持ち込み場所が変わります

問資源循環課 ☎797・9155

市内のごみ処理施設である町田リサイクル文化センターは、1982年の運転開始から今年で39年が経過し、老朽化が進みました。そこで2016年から、将来にわたって安定したごみ処理を安全に行っていくため、新たなごみ処理施設の整備を始め、2022年1月に町田バイオエネルギーセンターとして本稼働を迎えます。

この本稼働に先立ち、粗大ごみの受付業務は11月から同センターへの持ち込みに変更になります。なお、申込方法は変更ありません。



対市内在住の方 日11月1日から  
場町田バイオエネルギーセンター(下小山田町3160番地)

費10キログラム当たり250円(変更無し)

申まちだエコライフ推進公社HPでインターネット予約、または、電話でまちだエコライフ推進公社粗大ごみ予約専用ダイヤル(☎797・1651)へ。



▲粗大ごみ持ち込み口

## 3R推進課・資源循環課が移転します

問3R推進課 ☎797・7111、資源循環課 ☎797・9155

10月25日から、3R推進課は町田バイオエネルギーセンター1階・3階へ、資源循環課は同センター3階へ移転します。



町田バイオエネルギーセンター(完成予想図)

## 第2弾 町田市デリバリー・テイクアウト 支援給付金～飲食事業者応援事業

問産業政策課(デリバリー等支援担当) ☎794・7345

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内の飲食事業者を支援するため、飲食物のデリバリーやテイクアウトを実施している飲食事業者に対し、1店舗当たり一律で10万円を支給します。

対以下の要件をすべて満たす飲食事業者

- ①中小企業者であること
- ②市内に店舗があること
- ③市内の店舗において、飲食店営業または喫茶店営業の許可を受けていること
- ④市内の店舗内に飲食スペースがあること
- ⑤10月1日～2022年1月31日の間に、市内の店舗において飲食物のデリバリーまたはテイクアウトを実施し、今後も継続する意思があること
- ⑥市税を完納していること

申申請書(市HPでダウンロード)及び必要書類を作成し、10月18日～2022年2月4日(消印有効)に郵送で産業政策課(〒194-8520、森野2-2-22)へ。

※詳細は、市HP(右記二次元バーコード)をご覧ください。



## 「広報まちだ」はアプリ等でもご覧いただけます

問広報課 ☎724・2101

- アプリ「マチイロ」
- Web閲覧サービス「マイ広報紙」
- TAMA ebooks



衆議院議員選挙による影響で、広報まちだ11月1日号は新聞折込、市内各拠点への配架を10月31日に行います。

問広報課 ☎724・2101

今号の広報紙は、10万2986部作成し、1部当たりの単価は18円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。